

# 雇用情勢

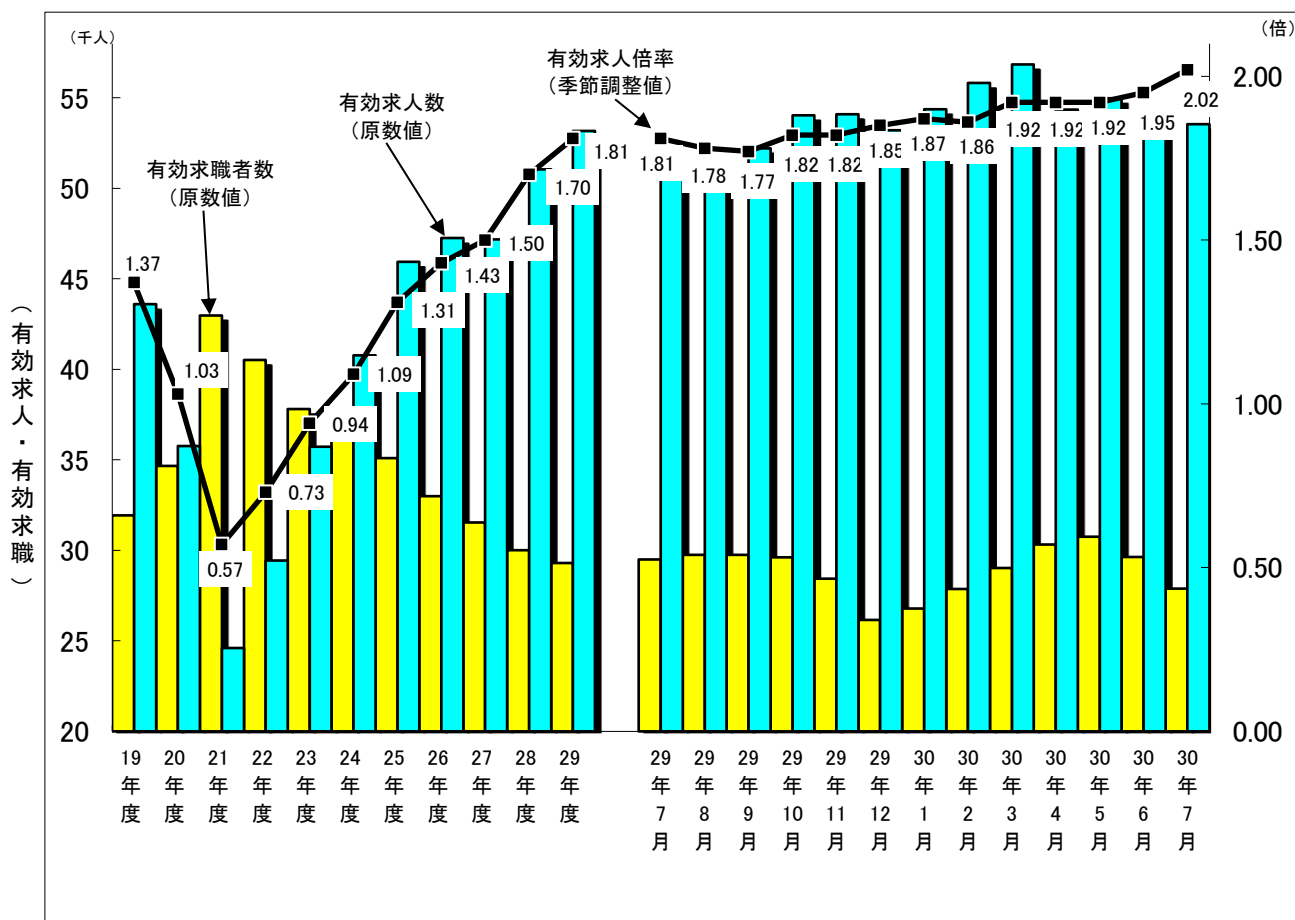
## ・雇用情勢のポイント —7月の岡山県は2.02倍です。—

平成30年7月の有効求人倍率(季節調整値)は、2.02倍となり、前月に比べ0.07ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.7%増加し、有効求職者数(季節調整値)は3.0%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は0.4%減少し、新規求職者数(季節調整値)は7.0%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(18.1%増)、製造業(11.4%増)、運輸業・郵便業(7.6%増)、宿泊業・飲食サービス業(23.7%増)、医療・福祉(1.1%増)、サービス業(他に分類されないもの)(0.9%増)で増加したものの、卸売・小売業(16.4%減)で減少したことから、全体でも対前年同月比0.7%減と2ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で9.7%減と11ヶ月連続で減少した。



	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
有効求職者数	31,936	34,660	42,981	40,516	37,816	37,541	35,103	32,995	31,551	30,004	29,312
有効求人数	43,605	35,757	24,615	29,438	35,720	40,775	45,952	47,252	47,190	51,044	53,176
有効求人倍率	1.37	1.03	0.57	0.73	0.94	1.09	1.31	1.43	1.50	1.70	1.81

29年7月	29年8月	29年9月	29年10月	29年11月	29年12月	30年1月	30年2月	30年3月	30年4月	30年5月	30年6月	30年7月
29,502	29,758	29,764	29,612	28,430	26,150	26,795	27,860	29,032	30,319	30,759	29,639	27,894
51,340	50,868	52,218	54,045	54,103	53,206	54,379	55,821	56,853	54,353	54,976	53,980	53,553
1.81	1.78	1.77	1.82	1.82	1.85	1.87	1.86	1.92	1.92	1.92	1.95	2.02

\*月別の有効求職者数、有効求人数は原数値、有効求人倍率は季節調整値を計上。

・平成29年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。

・季節調整は「センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)」を使用している。